平成２０年度財団法人茨城県消防協会事業報告

１　理事会及び評議員会の開催

平成２０年５月１６日（金）水戸市笠原町「茨城県市町村会館」において開催した。

報告，承認及び議決事項等

（1）　平成１９年度財団法人茨城県消防協会普通会計収支補正予算について
（2）　平成１９年度財団法人茨城県消防協会事業報告について
（3）　平成１９年度財団法人茨城県消防協会普通会計収支決算認定について
（4）　平成２０年度財団法人茨城県消防協会事業計画（案）について
（5）　平成２０年度財団法人茨城県消防協会普通会計収支予算（案）について
（6）　自治体消防制度６０周年記念茨城県事業（案）について
（7）　財団法人茨城県消防協会役員の改選（案）について
（8）　平成２０年度の主な行事日程について
（9）　その他

２　常任理事会の開催

（1）第１回常任理事会

平成２０年４月２５日（金）水戸市千波町「県総合福祉会館」において開催した。

報告，承認及び議決事項等

ア　平成１９年度財団法人茨城県消防協会事業報告について
イ　平成１９年度財団法人茨城県消防協会普通会計収支決算認定について
ウ　平成２０年度財団法人茨城県消防協会事業計画（案）について
エ　平成２０年度財団法人茨城県消防協会普通会計収支予算（案）について
オ　自治体消防制度６０周年記念茨城県事業計画（案）について
カ　財団法人茨城県消防協会の役員改選について
キ　平成２０年度の主な行事日程について
ク　その他

（2）第2回常任理事会

平成２１年２月４日（水）水戸市千波町「県総合福祉会館」において開催した。

主な協議事項等

ア　平成２０年度財団法人茨城県消防協会収支補正予算（案）について
イ　平成２１年度の主な行事について
ウ　その他

３　決算審査

平成２０年４月２２日（火）水戸市千波町「茨城県消防協会事務室」において、財団法人茨城県消防協会寄付行為第１２条第２項の規定に基づき、長島 正文・岡崎勉監事

２名により平成１９年度の会務状況及び会計について審査を受けた。

４　主な事業

（１）啓発普及事業

ア　機関紙「茨城消防」の発行

隔月１回（６，４００部）発行し、県内の消防機関等に配布した。

イ　火災予防思想の高揚

消防庁並びに（財）日本消防協会が行う秋・春の全国火災予防運動に呼応して、火災予防運動を展開し、火災予防思想の高揚を図った。

（ア）秋季全国火災予防運動（１１月９日～１５日）

新聞掲載により広報を図った。

（イ）春季全国火災予防運動（３月１日～７日）

防火ポスターを、市町村・消防関係機関等に配布するとともに、新聞掲載により広報を図った。

ウ　新聞紙上による防火防災思想の高揚を図るため、新聞掲載及び茨城放送（ラジオ）により広報を図った。

（２）消防団活性化事業

ア　支部別消防団長等懇談会の開催

消防団の活性化対策に関する意見交換を行うため、消防団長、消防主管課長の出席を得て、６支部において懇談会を開催した。

主な協議事項

（ア）消防団員の活性化について

（イ）平成２１年度消防学校教育訓練計画（案）の概要について

（ウ）消防団員の公務災害対応の要望結果について

（エ）消防互助年金と火災共済の加入促進について

（オ）その他

支部名	開催日	開催場所
県南北部	12月　5日(金)	石岡市「マリアージュ吉野」
県南南部	1月16日(金)	取手市井野「取手市消防本部」
県央	1月19日(月)	茨城県総合福祉会館
県西	1月20日(火)	八千代町役場「大会議室」
県北	1月29日(木)	常陸大宮市「くりえーとセンター大宮」
鹿行	1月30日(水)	鉾田市ホテル「さわや」

イ　地域交流活動促進事業への助成

消防団の活性化と地域ぐるみの防災体制づくりを促進するため、住民と企業等との交流活動等を行った３０消防団に対し、その経費の一部を助成した。

ウ　女性消防団を結成する消防団に対する助成

男女共同参画型社会の形成を推進し、女性の持つ特性を生かしながら消防活動を実施するため、女性消防団を結成した北茨城市他４消防団に対し、活動服

の製作等に要する経費の一部を助成した。

（３）教育指導事業

ア　消防団長研修会の開催

平成２０年７月３日～４日に、県との共催により神栖市「鹿島セントラルホテル」に於いて開催し、女性消防団の結成状況について那珂市消防本部三沢次長兼警防課長及び筑西市野口消防防災課長より意見発表をいただき、更に日本消防協会の職員より火災共済及び消防互助年金の制度について説明を受けた。

イ　理事研修会の実施

平成２０年１０月２９日(水)～３１日(金)に、理事等２７名参加のもと、薩摩川内市消防局において「平成１８年７月鹿児島県北部豪雨における被害と消防団の活動状況について」及び宮崎県日之影町役場において「平成１７年台風１４における被害と消防団の活動状況について」を研修し、災害に強い地域づくりを視察した。

ウ　女性消防団結成促進大会の実施

近年の男女平等参画型社会の形成を受け、女性の特性を活かした独居老身宅の住宅防火診断や、救命講習等で大きな成果を挙げている女性消防団を、概ね３年程度で全市町村に結成して茨城県の消防団業務の充実強化を図ると共に、併せて毎年減少している消防団員確保対策にも資することを目的に、昨年に引き続き次のとおり女性消防団結成促進大会を実施した。

・ 日　時　平成２０年１１月２７日（木）１４時～
・ 場　所　茨城県庁　９階　「講　堂」
・ 参加者　消防団長、消防団副団長等（女性消防団員１１３名を含む）、
　　消防長等、消防主任等　計約２７０名
・ 内　容
　① 講　演　「これまでの、そしてこれからの消防」
　　日本消防協会　秋本敏文理事長
　②意見発表　「広報誌の役割」
　　大子町消防団　菊池香代子団員
　③火災予防寸劇　「危機管理感覚を育てるアメリカの防火教育」
　　阿見町女性消防団員９名
　④ パネルデスカッション　題名「女性の元気が　このまちの元気」
　　○ コーデネィター　東京都赤羽消防団　小澤浩子団本部分団長
　　○ パネラー　河内町消防団　平川和文団長
　　　那珂市消防団　海野藤男団長
　　　牛久市消防団　神野喜代子班長
　　　常陸太田消防団　会沢みつる班長
　　　ひたちなか市消防団　田村静子団員

⑤ 意見交換会　会場をレストランに移して女性消防団員を中心に、副知事及び県幹部等と女性消防団活動の効果等について意見交換を実施した。

エ　第５９回茨城県消防ポンプ操法競技大会審査員研修会の開催

平成２０年７月２４日(木)　県との共催により県立消防学校において、各消防本部から審査員として推薦された消防職員２６名に対し、審査要領等の研修会を開催した。

実践向きの操法「水出し操法」における機械器具の取り扱い及び操作の基本,隊員の安全管理等を含めた実技を重点的に実施すると共に審査の斉一を図った。

オ　支部消防団員教育訓練への助成

支部消防団員の教育訓練を行った２支部及び２消防団に対し、経費の一部を助成した。

カ　茨城県婦人防火クラブ連絡協議会への助成

県内婦人防火クラブの育成を図るため、県婦人防火クラブ連絡協議会に対し、経費の一部を助成した。

キ　茨城県幼少年婦人防火委員会への助成

茨城県幼少年婦人防火クラブを育成・支援するため、茨城県幼少年婦人防火委員会に経費の一部を助成した。

ク　支部への助成

県内６支部の活動に要する経費の一部を助成した。

ケ　消防団員指導員の養成

平成２０年６月１２日～１３日の２日間と、平成２０年７月１０日～１１日の２日間、２回の併せて４日間県立消防学校において、消防団員の教育訓練の指導にあたる者の研修「消防団員指導員養成課程」経費の一部を助成した。

コ　茨城県消防長会への助成

県消防長会研究部会「消防署長部会、予防部会、警防部会、救急部会」の活動に要する経費の一部を助成した。

サ　茨城県消防纏会への助成

県消防纏会の活動に要する経費の一部を助成した。

シ　茨城県婦人防火クラブ指導者研修会の開催

平成２１年２月１２日（木）茨城県立消防学校において、県、県婦人防火クラブ連絡協議会との共催により、指導者に対し、財団法人日本防火協会益本常務理事さんの講演「住宅用火災警報器の設置促進について」を聞き更に救急講習会を通して、防火及び災害時における防火意識の高揚と資質の向上を図った。

ス　日本消防協会主催消防団幹部研修会への参加

平成２１年１月２０日(火)～２３日(金)までの４日間消防団幹部としての心構え、指揮能力の鍛練等の研修に参加した。（稲敷市消防団　副団長　稲箐

稔氏）

セ　日本消防協会主催第８回消防団幹部候補中央特別研修への参加

消防団の幹部候補として活躍が期待される若い消防団に対し、男女別に特別研修を実施し、将来の幹部を養成する研修に、龍ヶ崎市消防団員３名(男性)、常陸大宮市消防団員２名(女性)が参加した。

ソ　日本消防協会主催第４回消防団幹部国民保護法制研修会への参加

国民の保護の分野において、消防の果たす重要な役割に鑑み、国民保護法制に関する知識並びに有事の際の的確な対処方法等を習得するための研修に参加した。(鉾田市消防団副団長　二重作　惣司氏)

（４）　大会の開催

ア　自治体消防制度６０周年記念茨城県消防大会の開催

平成２０年１０月２日(木)、茨城県立消防学校において、県との共催により、自治体消防制度６０周年記念茨城県消防大会を開催して、優良分団員等の定例表彰と特別表彰を行い、併せて消防発展の推進を図り「安全で住みよい郷土茨城」の実現を期する決議を行った。

なお、会長表彰は次のとおりである。

（ア）定例表彰

・優良分団（竿頭綬）　水戸市消防団第２５分団外４４分団
・永年勤続功労章　石岡市団長　大高昇氏外６２名
・功労章　日立市消防団分団長　中島政好氏外２２６名
・優良消防職員表彰　笠間市消防本部消防司令　上野浩氏外５８名
・永年勤続消防職団員妻女表彰　常陸太田市消防団副団長　益子伊三三令夫人　益子美智子氏外１３５名
・親子消防団員表彰　潮来市消防団団長　泉孝友氏外４親子９名
・消防団分団後援会表彰　常総市石下消防団第３分団第１部後援会外４団体

（イ）特別表彰

・優良消防団員　高萩市消防団長　細金　秀隆氏外７５名
・優秀消防職員　北茨城市消防本部　消防監　青木　久氏外３４名
・消防関係団体優秀会員　ひたちなか市防火安全協会外２７名４団体

イ　第５９回茨城県消防ポンプ操法競技大会地区大会の開催

県との共催により、消防団員の消防ポンプ操法技術の向上と士気の高揚を図るため、県内７地区で開催した。

出場チーム　ポンプ車　５２チーム・小型ポンプ２７チーム
計　７９チーム

ウ　自治体消防６０周年記念消防ポンプ操法競技大会中央大会

現在の自治体消防制度が昭和２３年に創設されてから本年度が６０年にあたることから、これを記念して県と共催で、地区大会優勝チームによる中央大会

を平成２０年１１月１５日に実施した。結果は次のとおりであった。

（ア）ポンプ車操法の部

優勝：常総市石下消防団　・準優勝：取手市消防団

（イ）小型ポンプ操法の部

優勝：かすみがうら市消防団　・準優勝：取手市消防団

エ　第３５回茨城県消防救助技術大会の開催

平成２０年６月２０日㈬県消防長会との共催により、県立消防学校において、３９６名の隊員が互いに持っている救助技術を披露し、また訓練の成果を発揮し、消防救助技術の相互交換研鑽の場として開催した。

オ　第２３回茨城県幼年・少年・婦人防火大会の開催

平成２０年８月７日㈭坂東市「ベルフォーレ」において、県、県幼少年婦人防火委員会、県婦人防火クラブ連絡協議会、（財）日本防火協会、坂東市との共催により開催し、表彰、事例発表、火災予防思想の一層の普及、各クラブの健全な活動の推進及び民間防火組織の結成促進を図った。

（５）第２１回全国消防操法大会への出場

平成２０年１０月１２日㈰、（財）日本消防協会主催により、全国から４７チーム（小型ポンプ車の部には２３消防団が出場）が参加して行なわれ、本県からは前年度の選考会で優勝した大子町消防団が出場し、良く健闘し見事優良賞（６位）に輝いた。

本年度は、自治体消防制度６０周年記念大会と称して、会場を東京都有明の「東京ビックサイト」とし、前日は激励会を行い、又当日は操法大会と併行して「地域防災力展」も実施したため、多くの見学者が参加した。

（６）福祉厚生事業

ア　消防殉職者慰霊祭の執行

平成２０年１０月２日㈭茨城県立消防学校校庭の殉職消防団員・職員の慰霊碑前において、県内殉職者７５柱の遺族を招待し、慰霊祭を執り行なった。

イ　消防関係者叙勲・褒章受章祝賀会の開催

平成２１年２月２０日㈮水戸市「水戸京成ホテル」において、平成２０年度消防関係者叙勲・褒章等受章者合わせて５３名を招待し、祝賀会を開催した。

ウ　退職消防団長への報償

市町村長から具申のあった、退職消防団長１１名の報償を行った。

エ　退職消防団員への報償

市町村長から具申のあった在職５年以上１５年未満の退職消防団員に対し、茨城県知事との連名により感謝状及び記念品を贈呈した。（７６５名）

カ　弔慰金・見舞金の贈呈

消防団員・職員の死亡、傷病について、（財）茨城県消防協会弔慰救済金給与規程に定める弔慰金・見舞金を贈呈した。

弔慰救済金　　１３名　　４２０，０００円
傷病見舞金　　　０名　　　　　　　０円
　　計　　　　１３名　　４２０，０００円

（７）（財）日本消防協会関係事業

ア　（財）日本消防協会長定例表彰

平成２１年２月１３日(金)、日本消防会館において鳩山総務大臣等多くの国会議員をお迎えし表彰式が行われた。

本県の受章団体・受章者は次のとおりです。

・特別表彰まとい　常総市石下消防団
・表彰旗　　　五霞町消防団
・竿頭綬　　　美浦村消防団、下妻市消防団、那珂市消防団
・功績章　　　小美玉市美野里消防団団長　磯辺　隆氏外２９名
・精績章　　　常陸太田市消防団団長　岡田　攻氏外７０名
・勤続章　　　水戸市消防団副団長　馬場　範夫氏外１８６名
・優良婦人消防隊　那珂市婦人消防隊
・優良婦人消防隊員　筑西市上野婦人消防隊隊長　関　光子氏

イ　第２７回全国消防殉職者慰霊祭への参列

平成２０年９月１１日(木)（財）日本消防協会主催により、日本消防会館において執り行なわれ、本県から事務局長をはじめ遺族代表等９名が参列した。

ウ　（財）日本消防協会福祉共済制度等への加入促進

（ア）　消防互助年金

	前年度末加入人員	本年度加入人員	累　　計
消防団員	１，３４５	８	１，３５３
消防職員	３４７	０	３４７
その他	１３	０	１３
計	１，７０５	８	１，７１３

（イ）福祉共済

継続加入団体　　　　５７（４７団、９本部、協会事務局）
新規加入団体　　　　　０
加入者数　　　　　　２５，８４９名
掛金総額　　　７７，５４７，０００円
交付共済金　　１２，６７８，５００円

（ウ）火災共済

継続加入団体　土浦市、下妻市、つくば市、高萩市、ひたちなか市（団・本部）、鉾田市、常総市石下、大洗町、笠間市岩間地区、北茨城市、日立市（本部）
新規加入団体　石岡市、笠間市旧友部・笠間地区、那珂市（団・本部）、

日立市（団）
加入者数　　　　５，７２６名
掛金総額　　　　４，７４９，７２０円
交付共済金　　　　無

（エ）婦人消防隊員福祉共済
継続加入団体　３（牛久市、笠間市岩間、龍ケ崎市）
新規加入　　　　—
加入者数　　　　８４名
掛金総額　　　６３，２００円
交付共済金　　　　無

（オ）防火・防災訓練災害補償等共済
平成２０年４月１日現在加入団体　３８（２７市9町２村）

エ　日本消防協会役員会議への出席

（ア）平成２０年５月１４日㈬日本消防会館において役員会が開催され、葉梨常任顧問他が出席した。（平成１９年度事業報告・決算認定等）

（イ）平成２０年５月１５日㈭に東京都都市センターホテルにおいて「消防団国際会議」が開催され、葉梨常任顧問他が出席した。

（ウ）平成２１年２月１３日㈮日本消防会館において理事会及び代議員会が開催され、大塚会長が出席した。（平成２１年度事業計画、平成２１年度収支予算、平成２１年度都道府県消防協会会費について）

オ　関東甲信地区消防協会会議への出席

平成２０年４月１５日㈫～１６日㈬神奈川県箱根町の神奈川県消防団員保養所「まとい荘」において開催され、葉梨常任顧問及び事務局職員が出席して他県の役員さん方と「消防団の充実強化方策」や「日本消防協会の役員推薦について」等について意見の交換を行った。

カ　都道府県消防協会事務局長会議への出席

（ア）平成２０年１１月６日㈭～７日㈮山梨県笛吹市石和町「ホテルやまなみ」において、関東甲信地区消防協会事務局長会議が開催され、事務局長他１名が出席し「公益法人改革の取り組み状況」や「消防団員の確保対策」「平成２２年度全国消防操法大会の開催候補地」等について協議した。

なお、その際愛知県より開催希望のあった同県蒲郡市については、当地区では異議無い旨回答することとした。

（イ）平成２１年２月６日㈮日本消防協会に於いて全国消防協会事務局長会議が開催され事務局長他１名が出席した。(平成２１年度事業計画及び収支予算等)

（８）自治体消防制度６０周年記念誌の発行

５０周年記念誌に引き続き、６０周年記念誌を発行することとし、小田倉副会長を編集委員長として、内容を精査し平成２１年２月に発行した。